

10 月 25 日 : 売りに押され、VN 指数は反落

週明けのベトナム市場は売り買い交錯した。大引けにかけて多くの大型株に売りが広がり、ホーチミン市場の VN 指数は下落、その一方でハノイ市場の HNX 指数は上昇した。

VN 指数は 0.28% (3.84 ポイント) 安の 1,385.4 ポイントで引けた。

午前の取引で同指数は 0.39% (5.44 ポイント) 高の 1,394.68 ポイントと、前日からの上げ幅を拡大させていた。

値下がり銘柄数が増え、値上がり銘柄数を上回った。その一方で出来高は増加した。売買高が 8 億 9,930 万株、売買代金は 27 兆 1,000 億ドン (11 億 9,000 万米ドル) となった。

本日の VN 指数の下落は、大型株が売られたことに起因する。VN30 指数は 0.79% (11.74 ポイント) 安の 1,476.97 ポイントとなった。同指数採用銘柄のうち 13 銘柄が上昇、16 銘柄が下落、1 銘柄は変わらずだった。

VN30 指数の中で下落率トップだったのは 2.68% 安のテクコムバンク (TCB) だった。また同業の大型銘柄ではアジアコマーシャル銀行 (ACB)、VP バンク (VPB)、サイゴンハノイ銀行 (SHB)、ベトナム国際銀行 (VIB) が売られた。

他にもホアファットグループ (HPG) -2.82%、ビナミルク (VNM) -0.44% が下げた。

しかし複数の大型株に買いが入り、指数を下支えした。VN30 指数の中で上昇率トップとなったのは 2.61% 高のベトナムゴム工業グループ (GVR) だった。バオベトホールディングス (BVH)、ビンホームズ (VHM)、ベカメックス IDC (BCM)、ペトロリメックス (PLX) もそれに続いた。これらの上昇率は 0.64~2.27% となった。

その一方で、ハノイ市場の HNX 指数は 1.19% (4.67 ポイント) 高の 395.88 ポイントと上昇が続いた。

売買高は 1 億 5,250 万株で、売買代金は 3 兆 4,800 億ドンとなった。

また外国人投資家は両市場で合わせて 1 兆 2,000 億ドン以上を売り越した。そのうち、ホーチミン市場で約 1 兆 2,000 億ドンを、ハノイ市場で 316 億 5,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。